



2023年2月10日

各 位

会 社 名 第一稀元素化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 國部 洋
(コード番号：4082 東証プライム)
問合せ先 上席執行役員 管理本部長 寺田 忠史
TEL. (06) 6206-3311

業績予想の修正及び営業外費用（為替差損）の計上に関するお知らせ

2022年10月28日に公表いたしました2023年3月期の通期連結業績予想について、下記のとおり修正いたします。また第3四半期連結会計期間（2022年10月1日から2022年12月31日）における、営業外費用（為替差損）の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期連結業績予想の修正

2023年3月期連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 36,200	百万円 5,100	百万円 5,500	百万円 4,100	円 銭 168.73
今回修正予想（B）	36,200	5,100	5,500	3,550	146.07
増減額（B－A）	0	0	0	△ 550	
増減率（％）	0.0	0.0	0.0	△ 13.4	
（ご参考）前期実績 （2022年3月期通期）	29,365	3,768	6,000	1,849	76.15

（業績予想修正の理由）

第4四半期連結会計期間の特別利益にて補助金収入を見込んでおりましたが、来期以降に持ち越されることが確実となったため、親会社株主に帰属する当期純利益を上記のとおり修正いたします。なお、売上高及び営業利益ならびに経常利益につきましては、2022年10月28日に公表しました連結業績予想から変更しておりません。

2. 営業外費用（為替差損）の内容

2023年3月期第2四半期連結累計期間において、為替差益3,010百万円を営業外収益に計上していましたが、その後の為替相場の変動により、2023年3月期第3四半期連結会計期間においては1,905百万円の為替差損を計上いたしました。これは、当社が保有する外貨建資産・負債に対し発生したものであり、今後の為替相場の状況によりこの金額は変動いたします。

上記の結果により、2023年3月期第3四半期連結累計期間において営業外収益に計上する為替差益は1,104百万円となりました。なお、1,104百万円の為替差益のうちベトナム事業に係る長期未収入金での為替差益が471百万円ありますが、当該長期未収入金には全額貸倒引当金を計上しているため、その為替差益と同額を営業外費用（貸倒引当金繰入額471百万円）として計上いたしました。加えて、ベトナム子会社への外貨建貸付金に係る為替変動リスクに対するヘッジを目的としたデリバティブ取引を行っており、営業外費用（デリバティブ評価損）142百万円を計上いたしました。これらの結果、2023年3月期第3四半期連結累計期間における実質的な為替差益は490百万円となりました。

なお、2022年10月28日公表の通期連結業績予想は、為替レートを1米ドル131円の前提としておりましたので、上記2023年3月期第3四半期連結会計期間における為替差損は通期連結業績予想に織り込まれております。

(注) 上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した前提に基づいて作成したものであり、実際の業績につきましては様々な要因の変化により、予想数値と異なる場合があります。

以上